

▶ MISHOP News from all activities.

みんなの 活動だより

ねん がつ
2016年8月

だい
第43号

はつこう
発行:MISHOP広報部会



「世界を食べよう!」で ジャマイカ料理堪能

7月2日、ジャマイカ出身のサシアさんを講師に、「世界を食べよう! ジャマイカ」が連雀コミュニティ・センターで開かれました。外国籍を含む約30人が参加して、「豆ごはん」「さつまいもプディング」「ジャークチキン」「キャロットジュース」の4品を作り、味わいながら交流しました。

サシアさんによると、これらは日曜のディナーで食べるちょっぴりぜいたくな料理だそうです。イベント部会・一般のボランティアの皆さんが前日から準備したこともあり、ラム酒やレモンジュースなどが入る手間のかかる料理も、順調に作ることができました。中でもニンジンピューレで作るジュースには、ビールやナツメグ、練乳が入り、「どんな味になるかしら」と参加者が驚く場面もありました。

肉が焼けるまでの時間に、サシアさんがふるさとジャマイカの文化や音楽を紹介。レゲエなどを基にしたダンスを、サシアさんの振り付けで皆で踊るなど、楽しいひとときでした。

午後1時過ぎ、ようやく食事になりました。一人当たり200円用意した鶏肉や豚肉、豆ごはんなどはボリューム満点。キャロットジュースも「意外といけるわ」と好評でした。



MENU

- 豆ごはん
- ジャークチキン
- さつまいもプディング
- キャロットジュース

- Rice and Peas
- Jerk Chicken
- Sweet Potato pudding
- Jamaican carrot juice



Let's Eat Around the World: Jamaica

July 2, 2016 – Ms. Sashia Senior of Jamaica taught 30 MISHOP members and foreign residents how to prepare a traditional meal of jerk chicken, rice and peas, and sweet potato pudding.

While the food was cooking, she told us a little about Jamaican culture and taught us how to dance to Jamaican music. We really worked up an appetite! Fortunately, lunch was soon served—and it was delicious. Along with lunch we had a surprisingly wonderful drink made of carrot juice, condensed milk, nutmeg and beer! Oishiiiiii!!!

●● Interview ●●

かわむらしん り じ ちょう き 河村新理事長に聞く

6月14日付で公益財団法人三鷹国際交流協会の2代目理事長に、
元三鷹市副市長の河村孝さん(62)が就任されました。

Q 就任されて約1か月。MISHOPの印象は

A 会員の皆さんが一生懸命に活動されていると感じました。会員の入れ替わりが激しいのかと思っていましたが、創設時からの会員が粘り強く、そして楽しみながら使命感を持って活動されている姿に接して、心強く思いました。

Q MISHOPとは長いお付き合いと伺っていますが

A 昨年まで32年間、三鷹市に勤務し、MISHOPが任意団体として出発した1989年当時は企画調整室にて開設のお手伝いをしました。料理を持ち寄って会費制で開くパーティが、私には新鮮でした。海外での生活経験もあるこれまでとは違った新しい市民の方と出会える場が誕生したと思いました。企画部長時代にも関わり、副市長当時はフェスティバルや年末のフェアウェルパーティに参加しました。



Q 抱負をお聞かせください。

A まずはMISHOPの全体像をしっかりと把握することから始めます。抱負としては、草の根のボランティア活動の伝統を守りながら、学生ら若い人たちとの交流を広げていくことが必要と感じています。また生活相談など外国籍市民の支援もMISHOPで担えるのではないのでしょうか。

今後、東京オリンピック・パラリンピックを前にして外国籍市民が増えていくことと思いますが、MISHOPの原点、おもてなしの心で活動していきたい。また、さまざまな市民団体と連携する仕組みもつくりたいと考えています。



Interview with our new Chairman Mr. Kawamura

June 14, 2016 marked Mr. Kawamura's first month as MISHOP's new chairman. We asked him about how his past experience, present feelings and goals for MISHOP's future.

Mr. Kawamura said, "I'm really very impressed by how hard our members work and how many of our members have been with MISHOP since its founding; that's very encouraging."

Having been with MISHOP since its inception he confided, "I remember how surprised I was to learn that the food at MISHOP parties was homemade by our members; it's always so delicious."

"I think we should keep our 'grassroots volunteer' approach while expanding our relationships with students and young people and perhaps offering life counseling for foreign students. I'd also like to reach out to the Tokyo Olympic and citizen's groups."



理事長交代に伴い、菊地弘前理事長は相談役に就かれました。1989年に任意団体としてスタートしたMISHOPの第3代会長として就任され、1年間、その後96年の一般財団法人化により初代理事長として20年間、MISHOPの先頭に立ち、発展に寄与されました。長い間、ありがとうございました。これからもよろしくお願いいたします。

After 21 years of thankful service as Chairman, Mr. Hiroshi Kikuchi has officially retired but will stay on with MISHOP as an advisor--which makes us all very happy.